

第 19 回 日本団地少年野球選手権大会

主催 日本団地少年野球連盟
主管 関西団地軟式少年野球連盟
後援 デイリースポーツ
協賛 内外ゴム株式会社
期日 平成 24 年 8 月 18 日（土）～ 19 日（日）
場所 【宿泊】
 コープこうべ協同学苑 兵庫県三木市志染町青山 7-1-4
 【大会会場】
 三木山総合公園野球場 兵庫県三木市福井
 （注）宿泊所＜協同学苑＞から車で約 15 分

◇出場チーム

守山ボーイズ	東海団地少年野球連盟	名古屋市守山区
愛知ベースボールクラブジュニア	東海団地少年野球連盟	名古屋市守山区
学園ブルーウェーブ	関西団地軟式少年野球連盟	神戸市西区
山田池ファイターズ	関西団地軟式少年野球連盟	大阪府枚方市

◇大会役員	大会会長	中居 正夫	関西団地軟式少年野球連盟理事長
	大会副会長	水谷 浩之	東海団地少年野球連盟理事長
	大会副会長	鶴目 充	関西団地軟式少年野球連盟筆頭副理事長
	事務局長	森山 勤	関西団地軟式少年野球連盟副理事長
	審判委員長	柳田 俊幸	関西団地少年野球連盟副理事長
	大会運営		関西団地軟式少年野球連盟役員

◇表彰	【優勝】	連盟 : 優勝旗、盾、賞状 デイリースポーツ : 優勝メダル、参加賞 内外ゴム : 優勝盾
	【準優勝】	連盟 : 準優勝盾、賞状 デイリースポーツ : 準優勝メダル、参加賞 内外ゴム : 準優勝盾
	【第三位】	連盟 : 第三位盾、賞状 デイリースポーツ : 参加賞、内外ゴム : 第三位盾
	【第四位】	連盟 : 第四位盾、賞状 デイリースポーツ : 参加賞、内外ゴム : 第三位盾

◆開会式及び親睦会

出場チームは、8月18日(土)午後3時30分までに宿舎内A研修室に集合
選手・監督はユニフォームを着用の事。

◇開会式 <進行役：事務局長 森山 勤>

【選手入場】

全選手は会場の外で待機し役員の指示で入場。指定の場所に着席

- | | | |
|-----------|--------------------------------|---------|
| 1、開会のあいさつ | 中居 正夫 | (大会会長) |
| 2、歓迎のあいさつ | 鶴目 充 | (大会副会長) |
| 3、審判長訓示 | 柳田 俊幸 | (大会審判長) |
| 4、選手宣誓 | 関西団地連盟 学園ブルーウェーブ
主将 佐藤 海都 君 | |

◇親睦会

- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| 1、大会役員紹介 | | |
| 2、出場チーム自己紹介 | 監督、選手によるチーム紹介 | |
| 3、大会組み合わせ抽選 | | |
| 4、閉会あいさつ | 水谷 浩之 | (大会副会長) |

※ その他事務連絡（宿泊に関する注意事項などの説明）

◆大会スケジュール

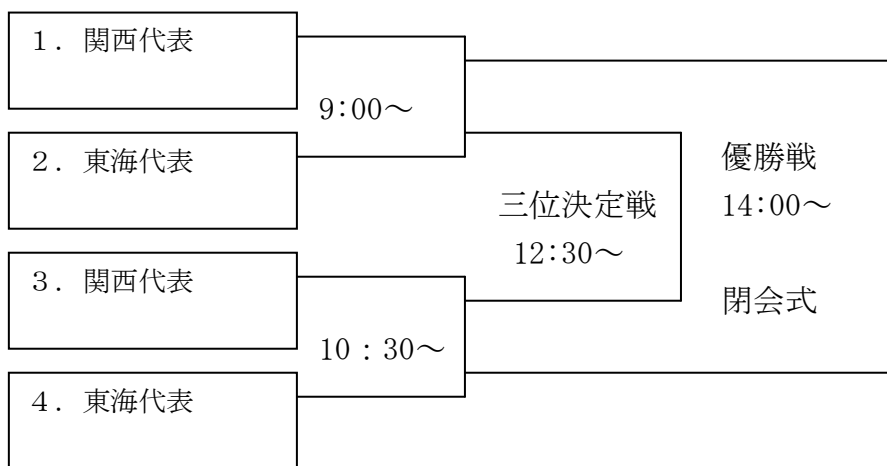
8月19日(日)

- | | | | |
|----------|--------|------|--------|
| 一回戦 第一試合 | 9:00～ | 第二試合 | 10:30～ |
| 三位決定戦 | 12:30～ | | |
| 決勝戦 | 14:00～ | | |

◆表彰式・閉会式

- | | | |
|--------|-------|---------|
| 1、選手整列 | | |
| 2、成績発表 | 柳田 俊幸 | (大会審判長) |
| 3、表彰 | 中居 正夫 | (大会会長) |
| 4、大会講評 | 水谷 浩之 | (大会副会長) |
| 5、閉会挨拶 | 鶴目 充 | (大会副会長) |

◆大会組み合わせ



◆大会規約

1. 本大会は平成 24 年度日本公認野球規則及び全軟連規約（学童の部要綱）に基づく
2. 本大会は上記の他、下記の特別規約を設定し、特別規約が優先する。
 - (1) 試合の成立 本大会は 7 回戦制とするが、5 回以内でも試合開始 80 分を過ぎそのイニングが終了している時、試合は成立したものとする。
 - (2) 試合時間 試合開始後 80 分（優勝戦は 90 分）を経過した時は新しいイニングに入らない。終了時点で同点の場合は○×カードによる抽選を行う。
 - (3) 延長戦 同点の場合は時間内（80 分以内）において認める。但し優勝戦は 90 分経過後（7 回終了後）タイブレークで決する。
 - (4) タイブレーク 試合打ち切り時の最終メンバーの打順 7 番打者を 3 塁、8 番打者を 2 塁、9 番打者を 1 塁の走者とし、1 番打者が打席に入る。1 アウト満塁で通常のごとく 3 アウトまでプレーを行う。先攻、後攻と同様に行い得点の多少により勝敗を決する。（但し 1 イニングのみとする）当然、後攻のチームが 3 アウト前に先攻チームの得点を上回ればその時点で勝敗は決する。これを行い万一同点の場合は○×カードによる抽選を行う。
 - (5) 次の場合コールドゲームが成立し試合は終了する。
 - ① 5 回以降 7 点以上の得点差がついた時。
 - ② 5 回終了後降雨などで試合続行不可能と判断し、両チーム得点に差がある時。
 - (6) 投手の投球回数制限は、本大会において採用しない。
 - (7) その他 大会役員の手配による
3. 大会申し合わせ事項
 - (1) 使用球は内外ボール C 号とする。
 - (2) 塁ベースは固定式とする。